

令和4年度シラバス

文化学園大学保育専門学校

科目名				授業の種類	授業担当者
子どもと環境				講義	栗原博士
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修
1	1	15	8	前期	幼免: 選択必修 保育士: 選択
[授業の目的・ねらい]					
<ul style="list-style-type: none"> ・動植物などの基本的な知識を学ぶ。 ・自然環境に触れて、自然について学ぶ。 ・自分の住んでいる(通っている)場所を知る。 					
[授業全体の内容と概要]					
領域「環境」について理解するために、身近な環境に触れることを通して、自然や命の大切さについて考える。また、それらを通して得た知識を他の受講生と共有し、自身の考えを深める。					
[受講上の注意事項]					
<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に参加すること。 ・他の受講生と協力して調べたり、まとめること。 					
[使用テキスト]			[評価基準]		
<ul style="list-style-type: none"> ・「領域 環境ワークブック 基礎理解と指導法ー」(萌文書林) ・「子どもの楽しむ はじめての栽培」(メイト) 			試験(20%)、授業に臨む姿勢や発表・グループワーク(80%)		
[授業の日程と各回のテーマ・授業内容]					
回	項目		授業内容		
1	オリエンテーション		自己紹介、授業全体の進め方の説明など		
2	現代社会の乳幼児を取り巻く環境と課題		現代社会の状況と育みたい能力		
3	環境構成(人的環境)		乳幼児にとっての“保育者”と“友達”などについて		
4	環境構成(物的環境)		乳幼児にとっての“もの(おもちゃなど)”や“保育室”などについて		
5	環境構成(自然環境)		自然に触れること、動植物にふれること、命について		
6	環境構成(社会的環境)		街、地域、そこにある施設や根付いている文化について		
7	身近な環境について調べる		街探索、動植物について調べる		
8	まとめと試験				
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
実務教員としての経歴					
実務経験と授業の関連					